

生物学国際交流センター評価委員会 議事要旨

日 時：令和4年3月1日（火） 13：30～14：30

場 所：オンライン開催（Zoom）

出席者：藤山委員長（交流セ）、本田教授（交流セ）、渡邊教授（工）、馬越教授（基工）、
住村准教授（グローバルイニシアティブ）

陪席者：尾下評価・広報係長、黒須評価・広報係員、荒木特任事務職員（交流セ）

議 事

（報告事項）

1. 生物学国際交流センターについて

a. 予算状況【資料1】

藤山委員長から、配付資料に基づき、センターの予算状況について報告があった。

2. 教員の活動について【資料2】

藤山委員長から、配付資料に基づき、令和3年度におけるセンター所属教員の教育、学内運営、社会貢献、研究、会議運営等の諸活動状況について報告があった。

3. 運営について

(1) 周年事業 Osaka University Anniversary Lecture S(Natural Sciences IV)【資料3】

藤山委員長から、配付資料に基づき、周年事業に関するイベントについて報告があった。

(2) OUICP【資料4】

藤山委員長から、配付資料に基づき、OUICPの編成計画について報告があった。

(3) JASSO 協定派遣／受入について【資料5】

本田委員から、配付資料に基づき、JASSOの協定派遣及び受入について説明があり、本年度における派遣及び受入については、コロナ禍の影響で実施を見送ることとなった旨報告があった。

(4) JST さくらサイエンスプランについて【資料6】

本田委員から、配付資料に基づき、コロナ禍の影響で停止となった昨年度のプログラムについて、代替オンライン交流を行った旨報告があり、続いて藤山委員長から3月にモンゴル工科大学とオンライン交流を開催する予定である旨報告があった。

(5) JICA イノベティブ・アジアについて【資料7】

藤山委員長から、配付資料に基づき、今年度は、コロナ禍の影響により受入中止となった旨報告があった。

(6) クロス・アポイントメント（外国人教員の受入）の期間変更と資金の獲得について【資料8】

本田委員から、配付資料に基づき、本年度のクロス・アポイントメントについて説明があり、コロナ禍の影響で来日ができなかった旨報告があった。

(7) 学術交流協定の締結について【資料9】

藤山委員長から、配付資料に基づき、カリフォルニア大学デービス校との大学間学術交流協定について報告があった。

(8) オンライン国際シンポジウム（5件）の開催について【資料10】

藤山委員長から、配付資料に基づき、本年度に開催した5件のオンライン国際シンポジウムの実施について報告があった。

(9) 留学生向けキャリアセミナーについて【資料11】

本田委員から、配付資料に基づき、バイオ系留学生のための業界セミナーをオンラインで開催した旨報告があった。

(10) タイ科学技術開発庁と本学との協働研究体制構築【資料10-5】

藤山委員長から、配付資料に基づき、タイ科学技術開発庁との協働研究体制について報告があった。

4. センターの組織について【資料12】

藤山委員長から、配付資料に基づき、センタースタッフ及び事務スタッフについて報告があった。

5. 評価委員会委員について【資料13】

藤山委員長から、配付資料に基づき、現委員の任期満了に伴う次年度の委員の構成について、本年度と同じ構成である旨報告があった。

6. その他

上記報告事項について、質疑応答及び種々意見交換を行った。これらを踏まえて各委員が後日「評価書」に必要事項を記入の上、提出することとした。

渡邊委員から、配付資料2の社会貢献について、担当者の記載がない旨指摘があり、藤山委員長から、担当者を記載するかどうか今後検討する旨説明があった。

以上